



台北市南港高級工業職業學校(台湾)が横浜隼人を訪れました!(5月27日)台湾の高校生32名が来校しました。隼人側は和太鼓部による歓迎の演奏の後、32名の国際語科生徒が校内を案内し、授業見学もしました。台湾の生徒から中国語で書いてある名刺をたくさんもらった生徒もいて、生徒同士の交流も深まったようでした。



隼人の和太鼓の演奏にこたえて、台湾の生徒が歌を披露してくれました。



昼食も一緒に。どんな話題で盛り上がったのでしょうか。



高校生の交流に、国境なんかありません。すっかり意気投合!



校長先生からご挨拶。くんが通訳。



隼人側生徒挨拶はさん。

南港高級工業職業学校 について
台北市にある全校生徒3400名を誇る大規模な理系の学校です。当初は大学建設予定の土地に作られたため、広大なキャンパスを有しており、生徒の皆さんはのびのびと学習に励んでいるそうです。



会場は満員!



さん(左) さん(右)

短期留学説明会を実施しました!(6月1日)国際語科では昨年度からカナダのバンクーバーへ3ヶ月間の短期留学を実施しています。昨年度はさん、さん、さん、さんの4名の生徒が赴きました。今年の説明会には43名もの生徒が保護者と一緒に参加し、説明に耳を傾けていました。特にさんとさんによる留学体験の報告で、さらに興味をかき立てられた様子でした。今後応募者の中から選考し、留学決定者は9月の終わりに出発する予定です。



ミャンマーとの文通 昨年度からJUNKO association(明治学院大学の国際協力NGO団体)の主催で、ミャンマーの子どもたちと文通での国際交流をしています。2、3年生の生徒16名の生徒が参加していますが、今年も1年生から募集をしています。後日、本校に文通担当の方に来校していただき、説明会を開催します。1年生の皆さんは奮って参加してください! 以下昨年からの文通をしている2年生の生徒の感想です。

英語での文通に不安を感じていましたが、日常生活や趣味について話しているのがとても楽しいです! まだ1度しか手紙は来ていませんが、学校のことや日本語で「こんにちは」など書いてくれて嬉しかったです。まだお互いに顔も見たことがないのに「I love you already」と言ってくれたことがとても印象的で嬉しかったです。日本の多くの学校はコンクリートでできているが私の相手の子どもの学校は木やレンガでできているという「ぼくは日本に行ってみたいです。日本にはとても良いイメージがあります」という言葉が嬉しかったです。ミャンマーのことを何も知りませんでしたが、言葉や料理を知ることができて良かったです。知らない人と文通をするのは初めてでしたが、文通を通じて他の文化を知れることはすごい事だと思いました。私の文通相手は13歳の男の子です。イルカが好きと書いたら、キーホルダーをくれました。日本語で「ありがとう」「さようなら」と書いてあったときはとても嬉しかったです。上手な字で驚きました。(ミャンマー語)の初めましてという言葉がこんなにも日本語と違うんだなと思って印象に残りました。



国際語科を卒業した教育実習の先生紹介 今回横浜隼人高校に訪れた11名もの教育実習生の先生のうち、国際語科の卒業生の先輩も今回2名がやってきました。お二人は違うコースで実習をして、知らなかった生徒もいるかと思しますので、改めて紹介します。

先生(写真上)国際語科の3年間は様々なプログラムによって貴重な経験ができると思います。何事も積極的にやってみて下さい。色んなことにチャレンジして下さい。若い時の苦労は買ってもせよ。将来に生きる素敵な3年間になります!



先生(写真下)常に感謝の気持ちを持って、まわりのすべての人と楽しい日々を過ごして下さい。みんなが今こうして学校に通えるのは、家族や先生のおかげです。この良い環境を当たり前と思わずに、日々努力してほしいです。



ようこそ先輩!(5月30日)今日は、先輩(上智大学、右奥)、先輩(神奈川大学、右手前)が訪ねてきてくれました。帰りのホームルーム後も職員室前で3年生に大学入試や大学生活について説明してくれました。以下、後輩へのコメント! 先輩「『国際ファミリー』はひとつの生物!!!仲間を大切に、今しかできないことを楽しんで毎日を笑って過ごして下さい!」先輩「国際語科21期卒業、ソングリーディング部に所属していました秋山です。高校時代は一生の宝物になるので全力で楽しんでね!!!」